

# あいらんばん8

2014年

がつごう  
月号

(本施設は、公益財団法人 **東京 YMCA** が指定管理者として運営しています。)

## こども園の園児たちと 盆踊り練習会を行いました！

こども園の夏の行事「夕涼み会」に向けて、盆踊りの練習を行いました。あいぷらでも定期的に活動されている市山流踊りの会の皆さんや芝浦2丁目町会の皆さんに、お踊り方の指導をいただき、元気いっぱい踊りました。



「ウルトラマン！お月様！旗！旗！」と、子ども達に分かりやすい表現で教えてくださり、子どもたちも大喜び。楽しく、笑顔いっぱいの盆踊り練習会となりました。



## みんながひとつになる日 あいぷらまつり 2014

あいぷらで一番大きなイベント「あいぷらまつり」。今年のおまつりは、11月2日(日)に決定しました！今年も楽しくみんなで心に残るおまつりをつくろうね！

- ★新しいお店も登場！
- ★実行委員・ボランティアの募集をします(小学3年生以上)。詳しくはあいらんばん9月号を見てください！

## 避難訓練をおこないました

6月27日あいぷらとこども園の合同避難訓練(地震・津波を想定)を行いました。安全確保をした後、4階の体育室に避難しました。



## 館長所感 ～夏の思い出、平和への祈り～

毎年夏休みになると、「夏が来れば思い出す、遙かな尾瀬、遠い空…」の歌詞と一緒に尾瀬ヶ原を歩いたことを思い出します。小学高学年のキャンプでした。およそ40名の子どもたちと鳩待峠から入山し、三条の滝や尾瀬沼を経由して大清水に抜ける木道のコースは、高原の空気に満たされ、吹き出す汗が風とともに吹き飛ぶ、そんな心地良い感覚だけが30年の時空を超えて蘇ります。

もう一つ、「うさぎ追ひし彼の山～」の作詞者、高野辰之氏の故郷、長野県豊田村に、中学生10数名と行ったことを思い出します。東京の中学生が豊田村の子どもたちと一週間、夏休みに交流するプログラムでした。「故郷」の歌詞にある野山と清流が流れる「ふるさと」の豊かな自然がそこにはありました。

8月に、どうしても思い出してしまう記憶は、「日航ジャンボ機墜落事故」。520名の尊い命が御巣鷹山で失われた事故から30年の時が過ぎていきます。あの時の衝撃と鎮魂の思いは今も消えません。「上を向いて歩こう」の唄声とともに…。

何より忘れてはいけない記憶は、原爆が広島と長崎に投下された8月6日と9日、そして15日です。未曾有の数の人命を奪った戦争。その記憶は、それを語り継ぐ人たちが少なくなるにつれて、危機感が薄くなっていくのではないかと危惧します。8月は、様々な記憶を呼び起こす時です。特に戦争の記憶は、子どもたちに語り継がなければならない記憶です。あいぷらは、それを語り継ぐ世代と、受け継ぐ世代の交わり場です。この場を大切にしたいと思います。

そして、祈ります。

今、戦争に巻き込まれている世界の人々に、平和が来ますように。水辺の自然が破壊されず、豊かに育まれますように。

芝浦・海岸が、子どもたちに「忘れ難き故郷」となりますように。子どもたちに、平和な未来を約束できますように…。

がつ 8月生まれの方の  
お誕生会  
たんじょうかい

赤ちゃんから高齢者の  
皆さんまで、みんなで  
祝いましょう！  
8月28日(木)  
11:00～11:30  
4階ミニホール

びょういん 8月9日(土)  
おもちゃの病院  
10:00～15:00

ドクターがおもちゃを直してくれます。事前に壊れたおもちゃをフロントでお預かりすることもできます。部品によっては多少の費用がかかる場合があります。

- 芝浦アイランド児童高齢者交流プラザは 乳幼児とその保護者、児童(18歳未満の方)、区内在住の60歳以上の方がご利用いただける施設です。
- 乳児・幼児には 保護者の付き添いが必要です。
- 開館日 日曜日～土曜日 開館時間 9:30～20:00
- \* 祝日および12月29日・30日は18:15までです。
- \* 休館日 年末年始(12/31～1/3)